

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2025年11月21日（第1版）

承認番号	25139
課題名	当院における乳癌の転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療の治療成績
研究期間	西暦 2025年12月23日（実施許可日）～2028年3月31日
研究の対象	2019年1月～2024年12月に当院で乳癌から転移した転移性脳腫瘍に対して定位放射線治療を開始した方
利用する試料・情報の種類	<p><input checked="" type="checkbox"/>診療情報（詳細：治療開始時年齢、初回診断時の病期（進行度）、サブタイプ、疾患特異性GPA、照射内容、治療に伴う有害事象の有無、転帰等）</p> <p><input type="checkbox"/>手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：）</p> <p><input type="checkbox"/>血液</p> <p><input type="checkbox"/>その他（）</p>
利用予定日	開始日：実施許可日から1ヶ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療の有用性はすでに知られていますが、当施設における治療成績は具体的に算出していました。この研究によって得られた知見により、自施設における乳癌の転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療の有用性を明確にすることで、より詳細な根拠を用いて患者さんに説明をすることが可能となると予測されます。
研究の方法	2019年1月1日から2024年12月31日までの間、当院で乳癌原発の転移性脳腫瘍に対して定位放射線治療を開始した方を対象とします。データ収集方法は当院放射線科の治療部門にある放射線治療業務システム（治療RIS）および当院の電子カルテを用います。データとして利用する患者情報は治療開始時年齢、初回診断時の病期、サブタイプ、疾患特異性GPA（脳転移の予後予測スコア）、照射内容、治療に伴う有害事象の有無、転帰などです。統計ソフトを用いて、対象の方の全生存率や局所再発率を算出する予定です。
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
旭川医科大学 放射線医学講座 0166-68-2572
研究責任者：旭川医科大学病院 放射線部 助教 青木友希